

1. 実施機関

国立大学法人東北大学

2. 企画名

東北大学 探求型「科学者の卵養成講座」

3. 総合評価コメント

これまでの実績を生かし、複数のルートを設定して多様な人材を募集・選抜する工夫が見られるほか、選抜者数についても、一次選抜の自己推薦枠 70 人に対して初年度は 236 名、2 年度目には 333 名の応募があり、東北地区における次世代人材育成プログラムとして定着し地域の期待も高い。また、自己推薦枠 70 人に自己財源も活用し、併せて 100 人規模の受講生を受け入れている点も評価できる。学会発表、コンテスト参加などにも積極的に取り組み、多くの受講生が研究成果を公開・発表できている点も評価できる。e ポートフォリオの新規導入や海外大学との共同研究など、育成プログラムも年々改善を重ねており、OB・OG がメンターとしてサポートする仕組みが機能している点も良い。

しかしながら、事業の運営は特定の教員等に依存している傾向があり、実施体制の更なる強化、組織化を図るとともに、本事業の全学的な位置付けを明確化することを期待する。